

# 第 44 回北信越国民体育大会

## カヌー競技プログラム



- 主 催 (公財) 日本スポーツ協会  
新潟県 石川県 富山県 長野県 福井県  
新潟県教育委員会 石川県教育委員会 富山県教育委員会 長野県教育委員会 福井県教育委員会  
(公財) 新潟県スポーツ協会 (公財) 石川県スポーツ協会 (公財) 富山県スポーツ協会  
(公財) 長野県スポーツ協会 (公財) 福井県スポーツ協会
- 共 催 会場地市町村 会場地市町村教育委員会
- 後 援 スポーツ庁
- 主 管 (公財) 新潟県スポーツ協会 新潟県各競技団体

この事業は、競輪の補助金を受けて実施しています。



## 開催の趣旨

国民体育大会の趣旨に則り、その予選会として北信越地域の人々に広くスポーツを普及し、スポーツ精神の高揚を図り、健康増進と体力向上を目指し、併せて5県の親睦と交流を深めるとともに、地方のスポーツ振興及び文化の発展に寄与することを目的とする。

## 国民体育大会マーク



昭和22年に国民体育大会のシンボルとして制定され、第2回大会から使用されることになりました。

30度右傾斜の赤色の火炎を直径10分の1幅の紺青色の円帯で囲んでいます。

## スポーツを行う者の心得（「日本スポーツ協会スポーツ憲章」抜粋）

- スポーツを愛し、楽しむために、自発的に行う。
- 競技規則はもとより、自らの属する団体の規則を遵守し、フェアプレーの精神を尊重する。
- 常に相手を尊重しつつ、自己の最善を尽くす。
- アンチ・ドーピングに関する規定を遵守する。

目 次

若い力	.....1	諸 会 議	.....7
新潟県民歌	.....1	大 会 日 程	.....7
大会会長あいさつ	.....2	競 技 組 合 せ 表	.....8
新潟県カヌー協会会長あいさつ	.....3	競 技 成 績 表	.....9
安曇野市長歓迎のことば	.....4	監 督 ・ 選 手 名 簿	.....10
競 技 会 役 員	.....5	カヌー競技の見方	.....11~12
競 技 役 員	.....6	競 技 会 場 案 内 図	.....13
式 典 次 第	.....7	宿 舎 ・ 大 会 本 部 等	.....14

若い力

日本体育協会選定

佐伯孝夫 作詞  
高田信一 作曲

一、若い力と感激に

燃えよ若人 胸を張れ  
歓喜あふれる ユニフォーム  
肩にひとひら 花が散る  
花も輝け 希望にみちて  
競え青春 強き者

二、薫る英気と 純情に

瞳あかるい スポーツマン  
僕のように 君のもの  
挙る凱歌に 虹が立つ  
友情身にしむ 熱こそいのち  
競え青春 強き者

新潟県民歌

高下玉衛 作詞  
明元京静 作曲

一、世紀明けゆく西北の

山河新たに旭(ひ)は映えて  
県民二百五十万  
希望に燃えてこそり起(た)つ  
ここぞ民主の新潟県

二、五穀の宝庫土壌(つち)肥えて

尽きぬ越後の野の幸に  
文化産業絢爛(けんらん)と  
花咲き薫るこの繁華(はんんか)  
興(おこ)せ自由の新潟県

三、日本海の若潮に

弥彦妙高佐渡晴れて  
世界をむすぶ観光の  
絵巻彩(あや)なすわが郷土  
拓(ひら)け詩(し)の国新潟県

四、越佐の天地玲瓏(れいろう)と

今ぞ平和の鐘は鳴る  
ああ新しき憲法の  
聖(きよ)き理想を炬(ひ)と翳(かざ)し  
築け栄(はえ)ある新潟県

# あ い さ つ



第44回北信越国民体育大会 会長  
新潟県知事 花角 英世

第44回北信越国民体育大会が、北信越各県から選手・監督並びに役員の皆様をお迎えし、盛大に開催されますことをお喜び申し上げますとともに、御参加の皆様を心から歓迎いたします。

本大会は、各県の厳しい予選を勝ち抜いた精鋭が、今年鹿児島県で開催されます特別国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」への出場権獲得をめざし、熱い戦いを繰り広げる北信越最大のスポーツの祭典です。

これまでひたむきに練習に励んでこられた選手の皆様の努力、それを支えてきた監督・コーチをはじめとする関係各位の御尽力に対して改めて敬意を表します。選手の皆様には、日頃鍛えられた力と技を存分に発揮されますことを心から願っております。

さて、本県では、観光・文化・スポーツを通じた地域の魅力向上など交流人口の拡大や、県民の誰もがスポーツを通じて、生涯にわたり健康で活力に満ちた豊かな生活を送ることができる社会の実現に取り組んでおります。このような中、本大会の開催を通じて、新型コロナウイルス感染症の影響による様々な制約、困難を乗り越え、スポーツの持つ価値を広く発信できますことは、大変意義深いものであります。

また、新潟県は、四季折々に見せる豊かな表情、雪解け水が生み出す新潟米や日本酒などの食の豊かさ、伝統と革新のものづくり、世界文化遺産登録を目指す「佐渡島（さど）の金山」等、数多くの魅力があります。大会後は、豊かな食や温泉などの新潟の魅力を御堪能ください。

結びに、本大会の開催に御尽力された会場地の市町をはじめ、関係者の皆様に厚く御礼を申し上げますとともに、選手の皆様の御健闘と大会の成功を祈念申し上げまして、あいさつといたします。

# ご あ い さ つ



新潟県カヌー協会 会長 塚田 一郎

第44回北信越国民体育大会カヌースラローム・カヌーワイルドウォーター競技の開催にあたり、ごあいさつ申し上げます。

この度開催されます第44回北信越国民体育大会は、新潟県内の各地で開催される計画ではありますが、カヌースラローム・カヌーワイルドウォーター競技については長野県安曇野市龍門渚カヌー競技場において開催いたします。

新潟県には清流五十嵐川をはじめ、この競技に適した川は数多くありますが、競技会として監督・選手・応援団の皆さんなどを受け入れるには、コース仮設設置・観客の皆さんが安心安全に応援できるような環境づくり、仮設で設置したコースの撤去や応援環境の撤去などで、新潟県開催の際には多くの費用と時間が必要でした。ここ龍門渚カヌー競技場は公園内にカヌー競技場があり、人工コースとも変わらぬ環境で大会が開催できますことは、関係各位の皆さまのご理解をいただけたからこそであり、特に中部電力大町水力管理所・安曇野市・犀川漁協と、このカヌーコースを維持管理している安曇野リバープレイヤーズクラブに皆さまより特段のご理解をいただき、開催することができますこと、心より感謝申し上げますと共にお礼申し上げます。

そして、この競技会を開催するに相応しい龍門渚カヌー競技場にお集まりいただく北信越各県代表の監督選手の皆さまには、ご歓迎申し上げます。

この龍門渚カヌー競技場は人工コースの要素が十分にあります。コースの川は前川となり長野県管理の河川となっていますが、水量水流の発生は中部電力の水力発電によるものとなっています。コースの周辺は公園となり常に手入れが行き届いている競技場となっています。この競技場において選手に皆さんには、日頃の練習の成果が十分に出来る環境となっていますので、どうぞ思う存分に力と技術を発揮し、特別国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」への出場を掴んでください。

終わりに、この第44回北信越国民体育大会カヌースラローム・カヌーワイルドウォーター競技会の開催にあたり、ご支援とご理解とご協力を多くの皆さまより賜りましたこと、この場をお借りし深くお礼申し上げます。

## 歓 迎 の こ と ば



安曇野市長 太田 寛

新緑がまぶしい季節となってまいりました。

第44回北信越国民体育大会カヌー競技の開催をお喜び申し上げますとともに、皆様の来訪を心から歓迎いたします。

本大会は、「燃ゆる感動かごしま国体」への出場獲得を目指し、各県の精鋭選手が郷土の誇りを胸に、熱い戦いを繰り広げる北信越最大のスポーツの祭典であります。選手の皆様におかれましては、日頃の練習の成果を遺憾なく発揮され、皆様の記憶に残る熱戦が繰り広げられることをご祈念申し上げます。

さて、安曇野市では「アウトドア・スポーツの聖地」を目指し、来訪者や地域の若年層、子育て世代がアウトドア・スポーツに親しみやすい環境や拠点づくりを推進しております。本大会を契機に、市民の関心が高まるとともに、参加意欲の向上につながることを期待しております。

また、安曇野市は、長野県のほぼ中央部、標高3,000メートル級の雄大な北アルプスの麓にあり、清冽な湧き水が育むわさび田や一面に広がる田園風景が魅力のまちです。加えて、文化芸術の薫り高い地として、美術館や博物館も数多くあります。ぜひ、大会後、安曇野を散策していただけたら幸いです。

結びに、大会開催に向けご尽力賜りました関係の皆様にご心から感謝申し上げますとともに、選手の皆様のご健勝とご活躍をご祈念申し上げ、歓迎の言葉といたします。

# 競 技 会 役 員

名誉会長 太田 寛

会 長 塚田 一郎

副 会 長 佐々木 紀 野上浩太郎 熊谷 元尋 重森 俊道

顧 問 佐野 哲郎 野上 文敏 柴田 圭介 赤羽 高秋

参 与 樋山 光英

委 員 長 近藤 雅晴

副委員長 釜田 渉 橋本 充 武江 一 國京 健二 澁谷 毅  
岩瀬 晶伍

委 員 山中 修司 山田亜沙妃 本田 圭 菅沼 環 阿部 大地  
高橋 康平 小林 晃弘 片山 智史 遠藤 雅俊 玉木 勇作  
三富あやの 加藤 淳乃 當銘 孝仁 佐伯雄太郎 田川 篤  
狩野真由美 久司 満 高木 信寿 武江 一 野口 雄慶

## 競 技 役 員

競技委員長	近藤 雅晴				
競技副委員長	澁谷 毅	岩瀬 晶伍			
総 務	澁谷 毅	狩野真由美			
審 判 長	橋本 充				
区間審判員	本田 直 佐藤江利子	中川紗耶香	橋本 充	前田 博司	
審 判 員	阿部 大地 太田 健梧 大沢 勇治	高橋 俊哉 竹澤 良貴 等々力秀和	狩野真由美 阿部隆太郎 大武 勇	小林 晃弘 末永 りな	
発 艇 員	近藤 雅晴	高橋 康平			
決勝審判員	澁谷 毅	田中 佑実			
記 録 員	狩野真由美	田中 佑実			
フォアランナー	末永 栞				
救 護 員	阿部 大地	高橋 俊哉			
協 力 団 体	安曇水群				



## 式 典 次 第

### 【 開 始 式 】

期 日 5月7日(日)  
 時 間 午前9時から  
 場 所 管理棟前広場

### 【 表 彰 式 】

期 日 5月7日(日)  
 時 間 午後1時30分から  
 場 所 管理棟前広場

### 次 第

- 1 役員・選手団整列
- 2 開式通告
- 3 競技会開始宣言
- 4 国歌斉唱
- 5 若い力斉唱
- 6 競技会会長あいさつ
- 7 歓迎のことば
- 8 競技上の注意
- 9 選手宣誓
- 10 閉式通告
- 11 役員・選手団解散

### 次 第

- 1 役員・選手団整列
- 2 開式通告
- 3 成績発表
- 4 表 彰
- 5 競技会会長あいさつ
- 6 競技会終了宣言
- 7 閉式通告
- 8 役員・選手団解散

## 諸 会 議

会議名	期 日	時 間	場 所	電話番号
監督会議	5月6日(土)	午後3時から	管理棟前テント	近藤携帯 090-9004-3079

## 大 会 日 程

5月6日(土)

9:00～16:00 検艇(WWK-1)  
 10:00～15:00 公式練習  
 15:00～ 監督会議

5月7日(日)

8:20 役員集合  
 8:50 役員・選手団整列  
 9:00 開始式  
 10:00 スラローム決勝1本目  
 11:00 スラローム決勝2本目  
 12:00 ワイルドウォーター決勝  
 13:30 表彰式・閉会式

## 競 技 組 合 せ 表

### 男子スラロームカヤックシングル

#### 決 勝

選 手 名	県 名	1 本 目		2 本 目	
		発艇順	発艇時間	発艇順	発艇時間
井川 祥志	福井県	1	10:00	8	11:00
田川 篤	新潟県	2	10:02	9	11:02
佐藤 颯柊	長野県	3	10:04	10	11:04

### 男子スラロームカナディアンシングル

#### 決 勝

選 手 名	県 名	1 本 目		2 本 目	
		発艇順	発艇時間	発艇順	発艇時間
高木 信寿	富山県	4	10:06	11	11:06
佐伯 雄太郎	新潟県	5	10:08	12	11:08

### 女子スラロームカヤックシングル

#### 決 勝

選 手 名	県 名	1 本 目		2 本 目	
		発艇順	発艇時間	発艇順	発艇時間
佐藤 妃花瑠	長野県	6	10:10	13	11:10
荒城 祐佳	富山県	7	10:12	14	11:12

### 男子ワイルドウォーターカヤックシングル

#### 決 勝

選 手 名	県 名	発艇順	発艇時間
内山 岳佳	長野県	1	12:00
岩瀬 晶伍	新潟県	2	12:02
久司 満	石川県	3	12:04
國京 健二	福井県	4	12:06

### 女子ワイルドウォーターカヤックシングル

#### 決 勝

選 手 名	県 名	発艇順	発艇時間
笹生 裕子	石川県	5	12:08
長谷川 春菜	新潟県	6	12:10

## 競技成績表 スラローム競技

男子スラロームカヤックシングル（上位2選手が本国体へ）

発艇順	県名	ゼッケン	氏名	所要時間	減点	合計	成績	順位
1	福井県	1	井川 祥志	-	-	-	-	DNS
8				-	-	-		
2	新潟県	2	田川 篤	1' 51" 75	0	111.75	111.75	②
9				1' 47" 11	2	112.11		
3	長野県	3	佐藤 颯柊	1' 45" 15	0	101.15	99.81	①
10				1' 53" 81	0	99.81		

男子スラロームカナディアンシングル（上位1選手が本国体へ）

発艇順	県名	ゼッケン	氏名	所要時間	減点	合計	成績	順位
4	富山県	4	高木 信寿	1' 47" 11	0	107.11	104.38	2
11				1' 44" 38	0	104.38		
5	新潟県	5	佐伯 雄太郎	1' 45" 15	0	105.15	104.25	①
12				1' 44" 25	0	104.25		

女子スラロームカヤックシングル（上位2選手が本国体へ）

発艇順	県名	ゼッケン	氏名	所要時間	減点	合計	成績	順位
6	長野県	6	佐藤 妃花瑠	1' 53" 81	0	113.81	113.81	②
13				1' 56" 22	0	116.22		
7	富山県	7	荒城 祐佳	-	-	DSQ	104.62	①
14				1' 44" 62	0	104.62		

## ワイルドウォーター競技

男子ワイルドウォーターカヤックシングル（上位1選手が本国体へ）

発艇順	県名	ゼッケン	氏名	所要時間	順位
1	長野県	10	内山 岳佳	4' 30" 46	2
2	新潟県	11	岩瀬 晶伍	-	DNS
3	石川県	12	久司 満	4' 19" 14	①
4	福井県	13	國京 健二	4' 39" 67	3

女子ワイルドウォーターカヤックシングル（上位1選手が本国体へ）

発艇順	県名	ゼッケン	氏名	所要時間	順位
5	石川県	14	笹生 裕子	4' 32" 80	①
6	新潟県	15	長谷川 春菜	5' 52" 73	2

## 監督・選手名簿

県名	監督 【所属】	種別	種目	ゼッケン 番号	選手 ＜所属＞
石川県	笹生 裕子 【小松市立 高等学校(教)】	成年男子	WK - 1	1 2	久司 満 【県立小松高等学校(教)】
		成年女子	WK - 1	1 4	笹生 裕子 【小松市立高等学校(教)】
富山県	佐伯 岩雄 【チロル】	成年男子	SC - 1	4	高木 信寿 【(公財) 富山県スポーツ協会】
		成年女子	SK - 1	7	荒城 祐佳 【ゼビオ(株)】
長野県	篠原 武文 【日精樹脂工業 株式会社】	成年男子	SK - 1	3	佐藤 颯柊 【駿河台大学】
		成年女子	SK - 1	6	佐藤 妃花瑠 【県立篠ノ井高校】
		成年男子	WK - 1	1 0	内山 岳佳 【広田産業(株)】
福井県	近藤 英幸 【株式会社 ウエマツ】	成年男子	SK - 1	1	井川 祥志 【(株) ウエマツ】
		成年男子	WK - 1	1 3	國京 健二 【JA共済連福井】
新潟県	岩瀬 晶伍 【一般社団法人 三条市スポーツ協会】	成年男子	SK - 1	2	田川 篤 【G - B L A S T】
		成年男子	SC - 1	5	佐伯 雄太郎 【パール金属(株)】
		成年男子	WK - 1	1 1	岩瀬 晶伍 【(一社) 三条市スポーツ協会】
		成年女子	WK - 1	1 5	長谷川 春菜 【新潟県警察】

## カヌー競技の見方

### カヌー競技の現状

昭和 39 年（1964 年）東京オリンピックのカヌー競技に日本が初めて参加して以来、カヌースポーツに対する国民の関心が高まってきました。

もともとカヌーは、私たちの祖先が海・湖沼などで物資輸送や交通手段、そして狩猟に使用するなど生活に欠かせない道具として、大切にされてきました。

そのようなことから歴史は古くいろいろなスポーツよりも人々に親しまれています。特に、欧州各国での普及はめざましく、1924 年パリオリンピックで公開競技、1936 年ベルリンオリンピックから正式競技に採用され、世界でも最も普及したスポーツとなっています。

近年は、自然と親しむアウトドアスポーツとしても注目を集め愛好家も増えて、生涯スポーツとして盛んに行われています。我が国においては、日本カヌー連盟を中心として全国各都道府県にカヌー協会が設置されており、国民体育大会には、昭和 57 年第 37 回国民体育大会（島根県）より正式競技として採用され、全国に充実発展しています。

### カヌーの概要

カヌーには、カヤック（K）とカナディアン（C）の 2 種類があります。カヤックは、艇の中央部に座り、パドル（櫂・かい）の両端にあるブレード（水かき）で、左右交互に水をかきながら艇を進めます。また、カナディアンは、立ひざもしくは片ひざの姿勢を保ち、片側にブレードのついたパドルを操作し進みます。スプリント艇（カヤックのみ）のみ、足で舵（かじ）を操作しながら方向を整えますが、それ以外はすべてパドルを操作し、方向を整えながら進みます。

ボートとカヌーの違いは、ボートはリガー（オールを固定する場所）が取り付けられているのに対し、カヌーはどのタイプもパドルが固定されていません。また、ボートは後ろ向きに漕ぎ推進させますが、カヌーはすべて前向きに漕ぎ推進させます。

### カヌー競技の種目と種別

国民体育大会の競技には、静水面で行う「カヌースプリント競技」と河川の急流で行う「カヌースラローム競技」「ワイルドウォーター競技」の 3 種目があります。

各種目とも、選手は（A）・（B）に参加できることになっています。

- カヌースラローム (A) 15 ゲート (B) 25 ゲート
- カヌーワイルドウォーター (A) 1500m (B) スプリント
- カヌースプリント (A) 500m (B) 200m

### カヌースラローム

カヌーを使った回転競技で、変化に富んだ流れのある河川で行う競技です。

ICF（国際カヌー連盟）の競技規則の改定に伴い、種目名称及び略称の変更が行われ、平成 21 年 4 月 1 日から「スラロームレーシング（SLR）」から「カヌースラローム（SL）」となりました。

ダウンストリームゲート（こぎ下り：緑と白のポール）とアップストリームゲート（こぎ上がり：赤と白のポール）を、パドルを使ってポールに触れないよう通過し、その速さを競います。国体では 25 ゲートと 15 ゲートで競技が行われ、コースの距離は 150～400m 内でゲートが設定されています。順位は、ス

タートからゴールまでの所要タイムに、各ゲート通過時のペナルティ（罰点）を加えて決定します。したがって、点数の少ない方が上位となります。各選手は2回漕航し、そのうち良い方の成績で順位付けがされます。

これまではK（カヤック）種目だけが実施されていましたが、平成29年愛媛国体からC（カナディアン）種目が追加されました。

◎ ゲート通過時のペナルティ

- 正しく通過 . . . . . 0点
- 1本又は2本のゲートに触れる（何回触れても）. . . . . 2点
- 不通過 . . . . . 50点

◎ 成績の計算例

スタートからゴールまでのタイム（3分30秒として）  
3分30秒 = 210点（1秒を1点）  
ペナルティ（罰点）. . . ポールに接触1カ所、不通過1カ所として  
2点 + 50点 = 52点  
成績（タイムとペナルティの合計）  
 $210 + 52 = \underline{262}$ 点

### カヌーワイルドウォーター

岩などの障害をかわしながら、流れの激しい河川を一気に漕ぎ下る競技で、順位は所要タイムで決定されます。

ICF（国際カヌー連盟）の競技規則の改定に伴い、種目名称及び略称の変更が行われ、平成21年4月1日から「ワイルドウォーターレーシング（WWR）」から「カヌーワイルドウォーター（WW）」となりました。

競技は、1500mとスプリント（スラロームのコースを使用。コース長は300m～600m）の2つの距離で行われ、デモンストレーション、ノンストップトレーニング（練習、1500mのみ）に続いて、1500mでは1回、スプリントでは2回（成績は2回のうち良い方で順位付けがされる）の試技が行われます。

### カヌースプリント

流れのない河川・湖沼・港湾等を利用し、一定の距離とレーン（水路）を決めて着順を競います。

ICF（国際カヌー連盟）の競技規則の改定に伴い、種目名称及び略称の変更が行われ、平成21年4月1日から「フラットウォーターレーシング（FWR）」から「カヌースプリント（SP）」となりました。

当初は、国体におけるレースは距離が500mのみで行われていましたが、第43回大会から300m競技が加わり、それぞれの選手がこの2つの距離に参加できるようになりました。第49回大会から、300mが200mに変更されました。コースは、公認された幅9m×9レーンで、障害のない直線となっています。

国体での競技種目は、成年男子がK-1（一人乗り）、C-1（一人乗り）の2種目、成年女子はK-1、C-1の2種目、少年女子がK-1、K-2（二人乗り）、C-2（二人乗り）の4種目、少年女子がK-1、K-2、K-4（4人乗り）の3種目、合計11種目となっています。

ただし、K-4は少年男子と少年女子が隔年（奇数年は男子、偶数年は女子）で行われており、成年女子のC-1は第72回愛媛国体から追加されました。



## 宿 舎 一 覧

県 名	宿 舎 名	所在地	電 話
石川県	民宿ごほーでん	〒399 - 8303 安曇野市穂高 3580 - 1	(0263) 82 - 6820
富山県			
長野県			
福井県			
新潟県			

### 競技会本部・記録本部

#### 龍門渕カヌー競技場

〒399-7102 長野県安曇野市明科中川手 3913

会場責任者・記録責任者 近藤雅晴(新潟県カヌー協会)

電話番号(携帯電話)090-9004-3079

### 会場最寄医療機関

「安曇野赤十字病院」	〒339 - 8205	安曇野市豊科 5685	TEL 0263 - 72 - 3170
「豊科病院」	〒339 - 8205	安曇野市豊科 5777 - 1	TEL 0263 - 72 - 8400
「穂高病院」	〒339 - 8303	安曇野市穂高 4634	TEL 0263 - 82 - 2474
「県立こども病院」	〒339 - 8205	安曇野市豊科 3100	TEL 0263 - 73 - 6700

## 大 会 本 部

第 44 回北信越国民体育大会実行委員会事務局

〒950 - 0933 新潟市中央区清五郎 67 - 12 デンカビッグスワンスタジアム  
(公財) 新潟県スポーツ協会内

TEL 025 - 287 - 8600 FAX 025 - 287 - 8601